

令和4年度 第10回 学校運営協議会会議録

学校名	杉森中学校
記録者	朝枝 晴美

開催日時	令和5年2月18日(土) 午前11時40分より
開催場所	杉森中学校 北館2階 会議室
出席者(委員)	出席：岡田会長、佐々木校長、村上会長職務代行、朝枝委員、 小川委員、狩野委員、佐久間委員、西野委員、三箇山委員 欠席：大谷委員、国藤委員
出席者(学校)	
傍聴者人数	なし

会議内容(次第順)
□ 学校関係者評価委員会 1 会長挨拶 2 校長挨拶 3 議事録・配付物確認 4 協議事項：来年度教育課程の編成、経営計画について 5 その他： CS により 校正について
主な意見
□ 新入生向け保護者会開催が伸びため、順を入れ替えて開催 □ 運営協議会広報紙について 意見交換 ・肩書、内容(文言含)等確認し、2月20日14時までにご意見ください。 1 会長挨拶：新入生保護者会が行われているため、校長先生、佐久間委員が遅れている。今日は大切な学校評価について議題としていく。CSの前に学校評価委員会を行いたいと思っている。 ～学校評価委員会 福田副校長より説明～「回答できない」という数を減らすことを目標にした。知ってもらえれば肯定率が上がるのではないかと考えている。 委員より質疑応答 意見陳述 2 校長挨拶：卒業式、入学式は、CS 委員の方々もぜひ参列をお願いしたい。以前話題にでた「まなびポケット」の研修会を4月5日に予定している。予備のタブレットもあるため、CS 委員の中で興味がある方がいたら参加して頂きたい。 3 協議事項：来年度教育課程について 令和4年度から変更した点について説明(校長より) 教育課程届にリンクしているため、そこに添って文言を変えている。 <教育課程> 1 学校の教育目標 (2) 目標達成の教育目標 区の施策である「学びの構造転換」という点について記載を加えた。タブレットを活用して、「学ぶ楽しさを伴う授業づくり」を考えている点を入れた。 2 指導の重点 (1) 各教科等

- ①—v ICT の活用について明記をした。
 - ④—iii 「生徒の意見を聴く」という姿勢をうちだし、委員会の日程に合わせ、CS を開くことを明記した。
 - ④—iv iii 同様に生徒の主体性と、異学年間の交流をより発展・充実させる意図で変えた。
- (2) その他の教育活動
- ②—iv 新たに入ってきた項目で、「命（いのち）の安全教育」は入れなくてはいけない項目となっているため追記した。

< 学校経営計画案 >

大幅に変えている。「はじめに」として全体の理をいれ、目指す学校像、目指す生徒像を加えた。

3 目指す生徒像

杉森中学に既にあった「自学」「実践」「友愛」に沿って生徒を育てていきたいと考えた。教育で大切な「知」「体」「徳」をそこに当てはめた。にそれぞれを当てはめて考えてみた。

2 目指す学校像 4 目指す教師像については、あまり総花的にならないように書いているため、CS から意見をいただきたいと思っている。

5 学校経営の基本方針

「自学」「実践」「友愛」に沿って書いている。これは教員の学校運営への参画の参考にもなると考えている。

6 学校の教育目標を達成するための基本方針

教育課程とリンクさせている。

< 意見交換 >

＝いのちの安全教育について＝

- ・教科はどうなるのか？ 教材の内容は学年によって変わるのか？
→学校に任されており、杉森中では、特別活動として行う予定。保健体育で行う性教育とは違うものと捉えている。
- ・SNS から派生するものに焦点を当てているのか？
→杉森中ではそこから考えてみようかというかと考えている。どのような教材を使い、どのようなことをするのか、については未定
- ・いわゆる性的な暴力だけでなく、嫌だと思うことをされたときに嫌だと言える、自分の意見を表明していけることも大切で、まずはそういうことを伝えていくことも大事ではないか。
- ・リベンジポルノ、デートDV などもあり、「嫌われたくない」「今しか考えられない」ということもリンクして、子どもの内面に向かっていく難しい問題だと思う。
- ・大人としてかわりづらく、難しい問題だが、関与していかななくてはいけない。
- ・時期については、1 年から 3 年まで同じ話を繰り返している学校もある。1 年生は 1 年生なりの、3 年生は 3 年生なりの捉え方をしているため、繰り返し行うということの意義もある。
- ・SNS ルールと絡めていく。自分自身を大事にするという観点を伝えてほしい。
- ・必ずしも教員が行うのではなく、専門家からお話していただくということもあるのではないか。
- ・多様な価値観に振り回されるのではなく、大切な時期の子どもたちのためにきちんとこの安全教育については行っていく必要があり、学校と共に CS がサポートをしていくことが必要だと思う。

＝年 8 回の土曜授業について＝

- ・土曜授業について確認。→土曜授業の無い月が学期に一回、もしくは地域の方が関わらない授業が学期に 1 回ある。年間通して、土曜授業は 8 回になり、うち 2 回を実用的英語の授業とする。

＝学校経営計画・特色ある教育活動について＝

- ・(1) に記載の日本の伝統文化教育の推進にオリンピック・パラリンピックレガシーという言葉は必要なのか。前回のオリンピック・パラリンピックについては負のレガシーも続いている。

教育課程については、事前に意見がほしい。提出期限もあるため、3 月 4 日くらいまで。 学校経営計画については次回委員会でも変更可能。

次回の会議日程

日時・会場	令和 5 年 3 月 11 日（金）10 時 30 分～	第 11 回開催	杉森中学校北館 2 階会議室
-------	------------------------------	----------	----------------